

# 1枚のカードで県内の全協賛店舗にて商品割引などの優待 パパ・ママ応援ショップ事業を開始



市では、埼玉県と共同で7月1日から、中学生までのお子さんまたは妊娠中の方のいる家庭を対象に、協賛店舗等で商品割引などの優待が受けられる「パパ・ママ応援ショップ」事業を始めます。優待を受けるためには、対象家庭に配布される「パパ・ママ応援ショップ優待カード」を、協賛店舗などに提示することが必要です。なお、パパ・ママ応援ショップ優待カードは、次のとおり配布します。



カード(表)



カード(裏)

**対象** / 中学生までのお子さんまたは妊娠中の方のいる家庭  
**配布方法** / 市内の学校等(小・中学校、保育所(園)、幼稚園)にお子さんを通っている家庭  
 6月18日から学校等を通じてお子さんに配布  
 右記以外のお子さんまたは妊娠中の方のいる家庭は6月25日から、こども課・各保健センター・吹上支所福祉こども課・川里支所健康福祉課・各公民館・市民センター・駅連絡所(鴻巣・北本)で配布  
 お越しの際は、お子さんの住所・年齢が確認できるもの(お子さんの名前が載っている健康保険証、こ

ども医療費受給資格証、ひとり親家庭等医療費受給資格証、重度心身障害者医療費受給資格証など)をお持ちください。また、妊娠中の方は、母子手帳をお持ちください。

協賛店舗等の情報/優待カードと一緒に配布される「協賛店舗等一覧」や、市または県のホームページで確認してください。



お問い合わせ/こども課こども担当(内線2633)

お知らせ!!

## この夏から市民プールは開園いたしません

昭和51年の開園以来、市民の皆さんにご利用いただけてまいりました市民プールは、次の主な理由により今年の夏から開園をいたしませんので、ご理解をお願いいたします。

なお、教育委員会では、夏休み期間中の全小学校プールの開催日数を従来より増やすこととしました。

1. 開園以来31年が経過し耐用年数が過ぎ老朽化が進んでいます。

市民プールは国の補助金を受けており、その耐用年数30年が過ぎているため、流水プールの水槽の継目やスライダープールの鉄骨・手すりの劣化など金属部の腐食、プールサイドの舗装の不等沈下等が顕著に現れています。さらに、目視できない給排水管など地中に埋設されている設備の劣化が進んでいることが考えられます。

2. 応急的な施設修繕では、利用者の安全確保が困難です。

昨年7月には県内の公立プールにおいて、痛ましい死亡事故が発生してしまいました。そして、この死亡事故を契機といたしまして、プールの運営にはこれまで以上に安全面における万全の施設整備が必要になっており、応急的な施設修繕では利用者の安全の確保が難しくなりました。

3. 大規模改修を行っても毎年維持管理のための施設修繕が必要です。

利用者の安全を確保するためには、大規模な改修が必要ですが、大規模な改修を行っても毎年維持管理のための施設修繕が必要です。

4. 市民プールに対するニーズが減少しています。  
 ピーク時には、入園者数124,000人を数え





鴻巣連絡所

## 連絡所を新たに開設！ ファミリー・サポート・センター

鴻巣・吹上連絡所が、6月1日に開設されました。別表のとおり、アドバイザーが連絡所開設時間内に勤務していますので、登録から利用まで迅速な対応ができるようになりました。ファミリー・サポート・センターは、地域の育児支援のネットワークです。お気軽にお立ち寄りください。

問い合わせ / 保育課保育担当(内線2641)

## あなたの力を子育てに！ 子育てサポーターを募集

ファミリー・サポート・センター事業では、子育ての援助をしてくださる方を募集しています。

**活動内容等** / ファミリー・サポート・センター事業は、子育ての援助をしてくださる方(協力会員)と子育ての援助を受けたい方(依頼会員)に会員となつていただき、センターにて依頼会員の依頼内容や希望に合った協力会員を紹介し、子育て家庭を支援する事業です。協力会員になる方には子育てサポーター養成講座を受講していただき、会員として登録後、有償ボランティアとして活動していただきます。(活動例) = 保育所などへの児童の送迎・保育所などの保育時間前後の児童の預かり・家族の冠婚葬祭などの用事ができた場合の一時預かりなど

**対象** / 市内在住の20歳以上の方で、心身ともに健康で子育てに意欲があり、子育てのお手伝いをしたい方

**募集人数** / 30人

**参加費** / 無料

**その他** / 未就学児までのお子さんがいる方で保育希望の方は申し出てください。

**申込み** / 7月2日(月)までに、電話・FAX・電子メールまたは直接保育課・吹上支所福祉こども課・川里支所健康福祉課へ

**問い合わせ** / 保育課保育担当(内線2641、FAX 541-1328、メールアドレスhoiku@city.kounosu.saitama.jp)

### 日程及び講座内容

とき	内容	会場	講師
7月18日(水) 10時~12時	・開講式、制度の概要 ・身体の発育と病気 ・子どもの安全と事故	総合福祉センター (生涯学習室)	保健師
7月20日(金) 10時~12時	・保育の心、子どもの遊び		保育士
7月26日(木) 10時~12時	・応急手当講習 (講義と演習)		鴻巣消防署員
7月27日(金) 10時~12時	・子育てサポーターとしての心構え ・閉講式		子育て アドバイザー

### ファミリー・サポート・センター各連絡所

施設名・所在地	利用時間	電話番号
鴻巣連絡所 本町8-7-26	月・水・金 9:00~15:00	543-7238
吹上連絡所 吹上富士見1-1-1 吹上支所内	火・木 9:00~15:00	548-1211(代) (内)291



参考  
1. 大規模改修費 約3億2,500万円(開園に要する費用)  
2. 年間維持管理費 約6,590万円(過去10年間の平均)  
3. 年間収入 約1,650万円(過去10年間の平均)

問い合わせ / みどり課みどり推進担当(内線7242)

またが、年々減少の一途をたどり、平成17年は、ピーク時の39%弱の48,285人であり、その内約55%は市外の入園者が占めています。また、合併による人口増加や市民プールふきあげの開園にもかかわらず、平成18年入園者数は43,171人と前年を約5,000人下回ってしまい市民プールに対するニーズがさらに減少しています。

